_ <u></u>	事 業 名	実 施 状 況	(幼児教育課) 総合 点 検・評価
	1. 放課後児童健全育成事業	放課後保護者のいない家庭の小学1年生から6年生までの児童を対象とし、国見子どもクラブで適切な遊びの場や生活の場を提供し、健全育成と児童福祉を図る。 ○利用人数(1月末現在) 1年生 33人 2年生 36人 3年生 27人 4年生 20人 5年生 11人 6年生 0人 合計 127人 ○開設 平日:下校時~19:00 土曜日:7:30~18:30 長期休業:7:30~19:00 ○年間 292日開設 (土曜、長期休業含) ○指導員6名、指導補助員5名、補助員3名計14名	指導員の支援により、毎日の学習や生活習慣が定着している。 クラブでの児童の様子を掲載したお便り「わくわく」を指導員が発行し、保護者へお知らせしている。 アンケート調査等の意見を踏まえ、活動内容を工夫して、放課後の生活がる。 大きのとなるようのは組んでいる。 小学校と情報を共有し、連携した指導を行ってよる。 利用者を関加により、施設改修が急務となり、床のとび、床で支援がランティアによるサツマイモ栽培を昨年に引き続き行い、地域交流を図ることが出来た。
	2. 児童遊び場遊具維持管理事業	各地区の集会所や公園に設置してある遊具 点検を随時行い、安心安全に使用できるよう 修繕を図る。 危険度、耐用年数等から判断し、修繕を図 る。 ○遊具設置場所 藤田地区 9か所 小坂地区 4か所 森江野地区 6か所 大木戸地区 5か所 大枝地区 2か所 合 計 26か所	震災後、除染は進んだものの、少子化の 影響もあり、各地区の遊具は、使用頻度が 低くなっている。各地区の遊具は、老朽化 が進み、破損や劣化がみられるため、修理 や撤去等の整理が必要となっている。 遊具の点検を行い、危険な遊具について は、優先順位の高いものから、順次、修繕 を行っている。今年度は、旧小坂小学校校 庭遊具の撤去、滝山集会所のすべり台、ブ ランコの修繕を行った。
	3.子ども・子育て支 援推進事業	国見町子ども子育て支援事業計画に基づき、子育て支援事業の推進を図る。 ○計画期間 平成27~31年度 ○平成28年度子ども子育て推進協議会の開催 第1回 10/7開催 第2回 2/21開催予定 ○子育て支援ガイドブックの配付	子ども子育て推進協議会において、今年度の子ども子育て支援事業の取り組み状況、次年度の各施設の申し込み状況について、委員の意見を伺い、計画の事業推進に反映している。 委員による施設の視察を行い、より充実した子育て支援事業となるよう取り組んでいる。 子育て世帯へ子育て支援ガイドブックの配付を行った。
	4. 屋内遊び場運営事業	震災後、屋外で安心して遊べない状況が続いていることから、屋内遊び場で子ども達が安心してのびのびと遊ぶことにより、ストレスの解消、体力向上を図る。 ○名称 くにみももたん広場 ○開設 10:30~12:00 13:00~14:30 15:00~16:30(入替制) 毎週水曜日定休日 ○安全管理指導員1名、指導補助員1名、補助員4名 ○1月末現在の利用者数 113,855人	平成25年のオープン以来、町内外より、多くの方々に利用され、喜ばれている。 遊び場の遊具に指導員が工夫をして、子どもたちの遊びを充実させている。 今年度は、入場者10万人記念、オープン3周年記念、ハロウィン、クリスマス会などのイベントを開催し、多くの子どもたちに楽しい時間の提供を行った。 今後も、遊具の維持管理、安全管理、指導員の向上を図っていく。
	5. 乳幼児育成事業	町の乳幼児の育成支援に関する条例に基づき、町内において3人以上の乳幼児を扶養する保護者に対し幼稚園・保育所等の経済的負担の軽減を図る。 ○申請者0名	多子世帯に対し、保育所、幼稚園保育料、預かり保育料を減免している。 国基準に該当しない部分(預かり保育) の保護者の経済的負担を軽減できるため、 今後も支援の継続が必要である。
	6.キッズフェスティ バル事業	点検・評価シート	点検・評価シート

4	事 業 名	実 施 状 況	総 合 点 検・評 価
	7. 常設保育所運営事業	藤田保育所運営 ○定員 72人 (1月末日現在) 0歳児 25人 1歳児 23人 2歳児 29人 計77人 ○開設 月~土曜日 (祝祭日、年末年始を除く) ○開設時間 午前7時30分~午後6時30分	0歳~2歳児までの受入れとなり、4年目となった。 新制度により、求職活動による入所希望が増え、待機者が発生している(1月末現在3人)。特に0歳児からの入所申込が増加している。 月齢によるクラス替えを行い、定員を超れて受け入れ、待機児童の緩和を図り、円滑な保育の運営を実施しているが、更なる待機児童解消のため、保育士の配置が課題となっている。
幼児教	8. 特別保育事業	特別保育事業 (1)延長保育 ・保護者のニーズに対応した保育 ・午前7時~午前7時30分 ・午後6時30分~午後7時30分 (2)一時預かり(定員5名程度) ・保護者の多様な保育需要に応えるための保育(仕事、病気や冠婚葬祭、育児疲れなど) (3)子育て支援センター ・子育てひろば ・ニコニコ相談会 ・イキイキ子育てクラブ	保護者のニーズの多様化により、延長保育の利用者が増えている。 一時預かりは、各月ばらつきがあるものの、待機児童や育児の負担軽減、通院等による多くの利用がある。 子育て支援センターでは、育児相談をはじめ、子育てサークルなど親たちが積極的に参加し、情報交換や親子の交流等を行っている。教育ポータルサイトや広報での情報発信に努める。
育の充	9. 幼稚園運営事業	くにみ幼稚園運営 ○定員 200人 (1月末日現在) 3歳児 49人 4歳児 37人 5歳児 51人 計 137人 ○年長2クラス 年中2クラス 年中2クラス 年少3クラス 計7クラス ○開設 月~金曜日 (祝祭日を除く。長期休業あり。) ○開設時間 午前8時10分~午後1時30分	幼稚園を統合し、くにみ幼稚園として3歳児からの保育を実施して、4年目となり、更なる幼児教育の充実を図って名。副担任(5名)・発達支援員(2名)を配置し、きめ細かな指導と教育を行なうことができている。支援を必要とする園児のとができているため、複数名の発達支援員の配置が必要となっている。養護教諭を配置し、園児の体調不良時等の対応が充実した。英語に親しむ英語活動を週1回取り入れ、園児は、楽しく活動している。
実	10. 預かり保育事業	幼稚園降園後、保護者が不在の家庭の園児に対して預かり保育(一時預かり保育)を実施し、子育て支援の充実を図る。 ○利用者(1月末日現在) 3歳児 39人 4歳児 27人 5歳児 32人 合計 98人 ○開設 平 日 7:00~8:10 降園後~19:30 土曜日 7:00~18:30 長期休業7:00~19:30 ○年間290日開設 (土曜、長期休業も含) ○嘱託員7名を配置 保育士、幼稚園教諭の有資格者	くにみ幼稚園隣の旧森江野幼稚園を預かり保育室として実施しており、開設時間を7時~19時30分までとし、保護者のニーズに対応している。幼稚園入園者137人中、預かり保育利用者が98人と71%の利用率となっており、明本年々利用率が上昇している。利用人数の増加に伴い、施設の改修等が必要となっており、園庭遊具の修繕、手洗い場かり保育員が1名欠員となっており、園児の安全のために、早急な補充が望まれる。